

〈本体商品の取付情報〉









年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別に対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				取付キット類			注意事項		
				他社部品手配	型番	主な付属品			希望小売価格(税込)
R2/6～現在	LA900S系 LA910S系	ワイド2D窓口付車 注1	オーディオレス 注2  6.8インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車 注3	8型	KLS-D804D <sup>Ⓡ</sup>	■ ■ P 注14	24,200円	注9 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注10,11,12) ● KJ-D511BC <sup>Ⓡ</sup> 6,050円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注10,11,12) ● KK-D302BC <sup>Ⓡ</sup> 3,300円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注10,11,13) ● RD-D202BC 5,500円 ● RD-D201BC 4,950円 ● RD-D101BC 4,950円 純正バックカメラ接続アダプター(注10,13) ● KK-D301BA <sup>Ⓡ</sup> 7,700円	
				W2D	KJ-D211DK <sup>Ⓡ</sup>	■ ■ 注5	8,800円		注6
				2D	KJ-D91D <sup>Ⓡ</sup>	■ ■ P 注7	7,150円		注8
		9インチモデル付車 注4	×	取付不可					
		D.OPの10インチナビ付車 注15	×	取付不可					

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。


- (注1) スマートパノラマパーキングバック付車の場合は、スマートパノラマパーキングアシスト(駐車支援)機能が使用できなくなります(なお、パノラマモニター対応カメラ付車の場合と同様の組み合わせで、パノラマモニターは利用可能です)。
- (注2) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケットなし)で、純正ナビ装着用アップグレードバック付です。
- (注3) 6.8インチスマホ連携ディスプレイオーディオ(R2/6～R4/9車に設定)を固定しているブラケットは使用しません。
- (注4) 9インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車、およびディーラーオプションの9インチスタイリッシュメモリーナビ付車(R2/6～R4/9車に設定)は、取付スペースが異なるため取付不可。なお、ディーラーオプションの9インチスタイリッシュメモリーナビ付車の場合は、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注5) KJ-D211DK<sup>Ⓡ</sup>にはブラケット、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P、24P→20P変換)、ネジ類等が同梱されています。
- (注6) ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車の場合は、KJ-D101DK<sup>Ⓡ</sup>(希望小売価格6,600円、税込)も使用可能です。
- (注7) KJ-D91D<sup>Ⓡ</sup>にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、オプション用コネクタ(24P→20Pおよび車速信号他の取出し線)、ネジ類等が同梱されています。
- (注8) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注9) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912IV/RW721等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続が可能です。また、取付キット等で車両のオプション用24Pコネクタからステアリングリモコン用配線が20Pコネクタに分岐されている場合は、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST<sup>Ⓡ</sup>(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC<sup>Ⓡ</sup>(希望小売価格2,200円、税込)を使用しての接続が可能です。なお、KJ-D511BC<sup>Ⓡ</sup>やKK-D302BC<sup>Ⓡ</sup>、RD-D202BC/D201BC/D101BC、KK-D301BA<sup>Ⓡ</sup>を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別に対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注10) パノラマモニター対応カメラ付車(R2/6～R4/9車は純正ナビ装着用パノラマモニター対応カメラ付車)、または純正ナビ装着用アップグレードバック付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分岐されている場合に、別売オプションが利用できますので注11、注12、注13にてご確認ください。なお、注11、注12、注13のオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注9のKJ-Y101SC<sup>Ⓡ</sup>は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、これらのオプションとKK-Y201ST<sup>Ⓡ</sup>との同時使用はできません。
- (注11) パノラマモニター対応カメラ付車(R2/6～R4/9車は純正ナビ装着用パノラマモニター対応カメラ付車)に使用できます。パノラマモニターの映像信号をKK-D302BC<sup>Ⓡ</sup>ではRCA端子で、KJ-D511BC<sup>Ⓡ</sup>、RD-D202BCでは8Pコネクタ(AVIC-RL721-DC等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CL912IV/RL912等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で出力することが可能となります。なお、[カメラビュー表示]対応モデルであれば、シフトレバーがR以外でも、車両側スイッチでのパノラマモニター映像出力と本体側でのカメラビュー表示切換えとで表示が可能となります(非対応モデルではシフトレバーがRの場合のみ表示します)。
- (注12) [車両スイッチ簡易連動]がある車種では、KJ-D511BC<sup>Ⓡ</sup>の使用をお奨めします。8Pコネクタの茶色線を配線すれば、車両側スイッチを押すだけでカメラビュー表示と連動させることが可能になります。なお、KK-D302BC<sup>Ⓡ</sup>を使用する場合は、ナビ同梱のカメラ端子変換コネクタ(8P)の茶色線を延長加工したうえで配線が必要となります。
- (注13) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BA<sup>Ⓡ</sup>ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ(AVIC-RL721-DC等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CL912IV/RL912等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で出力することが可能となります。
- (注14) KLS-D804D<sup>Ⓡ</sup>は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(黒系シボ入り)、専用ブラケット(L/R)、ブラケット(大/小)の他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、車速信号変換コネクタ(24P→20P/5P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注15) R4/9に追加設定されたディーラーオプションの10インチスタイリッシュメモリーナビ付車の場合で、純正ラジオが異形で窓口がないため取付不可。なお、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

